

(別紙)

平成26年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名：みやぎの3R普及啓発事業

事業実施予定期間：平成22年度から

担当課室名：環境生活部循環型社会推進課

担当班名：リサイクル推進班 TEL:022-211-2649

e-mail:junkanr@pref.miyagi.jp

URL :

1 事業の目的

- (1) 県民，事業者が環境に配慮した行動を定着し，拡大させていく。
- (2) 普及啓発対象者を年代等に分け，それぞれの事業別に設定し，当該事業を効率的に行う。
- (3) 対象者参加型の事業により，自発的な3Rの学習へ至らせる。
- (4) 対象者参加型の高効率の事業により，対象者から家庭，社会への3Rの知識の浸透を図る。

2 当該年度の実施事業の概要

- (1) 3RラジオスポットCM (対象：県民)
3R推進月間(10月中)を中心に，廃棄物の3Rに資するラジオスポットCMを放送することにより，3Rに関する知識の普及啓発と実践と事業者や県民に呼びかける。
- (2) 文化祭等における廃棄物の3Rに関する展示・研究発表等への支援
文化祭等で3Rに関する調査研究を行う生徒の活動に対して，表彰等を行うとともに希望があれば県が所持している廃棄物の3Rに関するパンフレット等を提供することにより支援する。(対象：高校生)
- (3) 3R普及啓発DVDの製作
リサイクル施設等の映像を通じて，3Rや廃棄物に対する理解を深めることを目指す。また，小学校4年で行われる廃棄物に関する授業に活用できる内容とし，環境教育に用いる1つのツールとして，3Rの普及啓発を目指す。

3 当該年度の実施事業の成果

- (1) 3RラジオスポットCM (対象：県民)
本年度はタレントの本間秋彦さんが3Rを呼びかける内容で放送を行った。3R推進月間中は1日1回，それ以外の期間では週1から2回の放送を，2放送局で計124回行った。
- (2) 文化祭等における廃棄物の3Rに関する展示・研究発表等への支援
応募は1団体だったが，3Rを中心に置いた素晴らしい取組であり最優秀賞とした。
- (3) 3R普及啓発DVDの製作
県内の公立小学校に送付し，授業等で活用してもらった。活用した小学校からは「とてもわかりやすく良かったです。」，「15分というコンパクトな時間なので，すぐに活用出来る。学習シートがあるので使用しやすかった。」等の評価が得られた。

4 今後の展開

事業内容を調整しながら、今後も対象者参加型の高効率の事業として、対象者から家庭、社会への3Rの知識の浸透を目指していく。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

(指標：)

単位：

平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
	—		—		—		—		—

6 事業費の推移

単位：千円

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
3,634	—	2,878	1,765	3,721